

## 共同研究推進

### 呉市安芸灘地区高齢者の健康調査について（報告）

佐々木秀美、山内京子、加藤重子、日川幸江、小林浩美、  
林 君江、杉山祥子、中原恵美子、底押茂子

#### 1. 呉市地域包括ケアシステム構築に向けての基礎調査

「安芸灘地区における高齢者の保健・医療・介護に関するニーズ調査」を呉市と広島大学および広島文化学園大学が連携協定して実施。

#### 2. 展開方法

##### 1) 対象者への調査依頼について

安芸灘地区における高齢者の保健・医療・介護に関するニーズ調査について（お願い）  
「呉市では現在、市民の皆様が住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい暮らしを送ることができる環境づくりに取り組んでおり、この一環として、この度、安芸灘地区にお住いの方を対象にニーズ調査を次のとおり実施することと致しました。つきましては、可能な限り、会場にお越しいただき、ご協力いただきますようお願い申し上げます。」文書を呉市から対象者に送付した。

##### 2) 調査の進め方

本事業推進者である、呉市および広島大学森山教授より調査目的、概要、調査事項について説明を受け、本学の調査体制を整えた。

会場調査と訪問調査を準備し、いずれか対象者の利用しやすい方法を選択してもらい実施。調査に当たっては、教員と学生がチームを組んで行った。

##### 3) 実施時期：平成 28 年 11 月～12 月

##### 4) 調査地区：安芸灘地区 蒲刈、豊島、豊

##### 5) 調査対象：呉市が指定する 80 歳以上の一人暮らしの高齢者

##### 6) 会場の様子（写真）



ロールプレイをしているところ

